



2016～2017年度  
国際ロータリー会長

ジョン F. ジャーモ  
John F. Germ  
(USA・Chattanooga RC)



Tagajo Rotary Club

RI club No. 13674  
Since 1972.03.25

2016-17年度  
国際ロータリーのテーマ

人類に奉仕する  
ロータリー

第2520地区ガバナー  
濱守 豊秋  
(大船渡西RC)

会長 佐藤 仁一郎 幹事 佐藤 良一 雑誌会報委員会  
◇ 事務所/宮城県多賀城市八幡四丁目2-12 イトビル2F ◇ 例会日/木曜日 12:30～  
TEL.022-366-4499 FAX.022-366-4548 ◇ 例会場/ホテル キャッスル プラザ 多賀城  
宮城県多賀城市桜木一丁目1-60  
◇ URL;http://www.tagajo-rc.com Email;info2@tagajo-rc.com TEL.022-367-1111

2016年11月17日(木) 第2156回 今年度第17回例会

会場監督 鈴木 誠  
開会点鐘 12時30分  
ロータリーソング 我等の生業  
ビジター・ゲスト  
ゲストスピーカー 東北ミサワホーム株式会社  
常務 宮城支店 支店長 岸 鋭一様  
宮城支店 業務推進課 課長代理 阿部 和貴様

会長挨拶 (要旨) 佐藤 仁一郎 会長

20日の大船渡地区大会がいよいよ近づいて参りました。19日の堺泉ヶ丘 RC の30周年記念式典出席も併せまして、皆様よろしくお願ひいたします。朝出発、夜帰り長時間の行程となりますが、地区大会を楽しみましょう。

今日17日は何の日を調べてみたら、26年前雲仙普賢岳の噴火、大火砕流があり、相当な被害と犠牲者を出した日とありました。もう随分前になるのですね。阿蘇山に雲仙温泉がありまして、普賢岳とは全く離れているのですが、雲仙がつくので風評被害でしばらく休業状態だったと聞きました。去年は箱根でも噴火騒ぎがあり、箱根の温泉もしばらく客足が遠のきましたね。今は情報が早くなり、箱根は早い段階で客足が戻ったと報道されていました。

そして、ボジョレーヌーヴォーの解禁日ですね。今日こちらのキャッスルホテルでも、ワインパーティーが開催されます。ボジョレー解禁は当初11月15日だったそうです。その日が土日にあたると、ワイン業者がお休みの為、1985年から11月の第3木曜日に改定されたそうです。キリスト教は日曜日が安息日で信者が教会に行くために木曜日に設定したのですね。

先日話しましたビンテージ複葉機レースが始まってまして、13日にエジプトのギザのピラミッドに着陸したそうです。ギザのピラミッド側に着陸したのは過去50年で初めてのことだそうです。ケープタウンに着くのは何時なんでしょうか？時間が止まっているようでかえって楽しいですね。こちらもビンテージの話ですが、大阪のクラシックカー博物館を覗いてきました。何十年、百年前の車が本当にきれいな状態で展示しており、40年前私が乗っていた車もありました。今年トヨタ自動車博物館、那須クラシックカー博物館と3回目の自動車博物館を楽しみました。

幹事報告 佐藤 良一 幹事

- ◇RI 第2520地区ガバナー事務所より
  - ・11/19～20 地区大会に関するご連絡
- ◇RI 会長、管理委員長からのメッセージ
  - ・「財団100周年を祝いましょう」のご案内
- ◇ロータリー(公財)米山記念奨学会より
  - ・ハイライトよねやま200号をいただきました。

委員会報告

- IA委員会 大場光夫委員長
  - ・インターアクト例会のご案内
  - 日時:11月18日、16:00～
  - 場所:多賀城高等学校

卓話

「家族信託」 担当: 佐藤 徳子 会員  
ゲストスピーカー 東北ミサワホーム(株)  
常務 宮城支店 支店長 岸 鋭一様



平成27年1月1日以後に発生する相続から相続税の基礎控除額が引き下げとなり、「相続税対策」を題材にしたものが花盛りとなっています。そこで取り扱われる内容は、「遺言書を書きましょう」「相続税を下げ対策をしましょう」という、資産を残す人の相続が起きた後のことばかりにフォーカスされているものがほとんどとなっています。しかし、相続が起きた後の対策さえできていれば、それで相続対策は全て終わった、安心と理解されているのであれば、大きな勘違いだと言わざるを得ません。

相続や資産継承を考える際に大切なことは、いま資産を持っている人が、

- ・この先、自身の資産を使ってどうやって幸せな人生を過ごしていくのか
- ・そして遺した資産を次の世代にどう円満に継承するのか

ということだと思います。相続税は少ないにこしたことはありません。しかし、相続税を下げることで、資産を遺す人にとって自分が希望する豊かな余生を送ることと、残された家族が円満に資産を引き継いでいけることとは、まったく別のテーマです。

平成 25 年に日本は超高齢社会に突入し、日本人の寿命はかつてないほど飛躍的に延びてきています。しかし同時に、元気で社会生活をおくってきた期間と、最終的に相続が発生するまでの間には、相当数の人にとって「意思能力や判断能力が失われた期間」があることを無視するわけにはいきません。人生の大切な期間を心豊かに安心して過ごせるように、相続対策や資産継承対策を考える際には、この避けがたい現実を踏まえることが大切です。

本日ご紹介する「家族信託」が、そうした問題を考えるヒントになれば、これに勝る喜びはありません。

※紙面の都合上、詳細な内容は割愛し項目のみご紹介いたします。

- 1 平均寿命と認知症
- 2 成年後見制度とその限界
- 3 成年後見制度の利点と課題
- 4 家族信託とはなにか
- 5 家族信託のメリット
- 6 家族信託と成年後見制度の使い分け
- 7 遺言と何が違のうか
- 8 登記簿はどうなるのか
- 9 信託と税務の基本
- 10 一戸建ての自宅を残しておきたい
- 11 アパート等のオーナーの場合
- 12 マンションを新たに建築する場合
- 13 すでに共有となっている物件の場合
- 14 これからの共有を回避したい場合
- 15 一族の資産の流出を回避したい場合  
(受益者連続信託)
- 16 障がいを持つ子のために資産を遺す
- 17 家族信託の検討から組成の流れ
- 18 家族信託の検討準備と自己診断チェックシート
- 19 家族信託に必要な費用の目安は
- 20 どういうときに検討すればよいのか

## スマイルボックス

## S・BOX委員会

- ・大船渡地区大会、堺泉が丘 RC30 周年記念式典 皆様よろしくお願ひいたします。私と幹事は 19 日から参加しています。リアスホール出合いましょう。

佐藤仁一郎会長

- ・地区大会よろしくお願ひします。佐藤(良)幹事
- ・本日は東北ミサワホーム 岸常務、阿部さん忙しいところありがとうございました。佐藤(徳)会員
- ・佐藤徳子さん、ミサワ岸支店長様、卓話ありがとうございます。とても為になりました。もう一軒建てるかなあ！愛の巣をネ。阿部(新)会員
- ・卓話ありがとうございます。本日、初孫が 1 歳になりました。大場(裕)会員
- ・今月初めての例会出席となりました。今朝は北海道からまいりました。とても寒かったです。昨日は雪がちらついていました。赤坂会員
- ・今日も卓話ありがとうございます。風邪をひいてしまいました。寒くなってきましたので、皆さん風邪をひかないようお気を付けください。千葉会員
- ・地区大会、美味しいことを願っております。安全運転でお願いします。嶋原様。小向会員
- ・「家族信託」の卓話、初めて聞くお話でした。ありがとうございました。

佐山、阿部(祝)、林、板橋、丹野、鈴木(誠)

穀田、大久保、大熊、薩川、小島各会員

本日の合計 21,000 円

## 出席率報告

## 出席委員会

本日第 2156 回例会出席率 22/39 名 56.41%  
前々回第 2154 回例会修正出席率 61.54%

## 次回卓話

- 11/24 テーマ:「会員スピーチ」  
担当: 横田 芳博会員

閉会点鐘 13時30分

文責:雑誌会報委員会 芦澤 卓也